

# 各種経済指標

指 標 名	調 査 主 体
<b>個人消費</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商業動態統計月報第3部～第7部 百貨店・スーパー販売額 (令和元年6月)</li> <li>・ 百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、専門量販店販売額 (令和元年6月)</li> <li>・ 乗用車新規登録台数 (令和元年7月)</li> <li>・ 軽自動車新規検査 (販売) 台数 (令和元年7月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経済産業省</li> <li>・ 九州運輸局</li> <li>・ 全国軽自動車協会連合会</li> <li>・ 全国軽自動車協会連合会</li> </ul>
<b>公共工事</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共工事請負金額 (令和元年7月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西日本建設業保証株式会社</li> </ul>
<b>生産活動</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉱工業生産指数 (令和元年6月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県統計分析課</li> </ul>
<b>雇用情勢</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有効求人倍率 (令和元年7月)</li> <li>・ 新規求人数、新規求職者数 (令和元年7月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 佐賀労働局</li> </ul>
<b>企業倒産</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発生件数 (令和元年7月)</li> <li>・ 負債金額 (令和元年7月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 株式会社東京商工リサーチ佐賀支店</li> </ul>
<b>消費者物価指数 (令和元年7月)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県統計分析課</li> </ul>
<b>勤労者平均賃金 (平成30年度)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総務省：毎月勤労統計調査</li> </ul>
<b>各種経済概況報告</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月例経済報告 (令和元年8月)</li> <li>・ 九州・沖縄の金融経済概況 (2019年7月)</li> <li>・ 管内経済情勢報告 (令和元年7月)</li> <li>・ 佐賀県の金融経済概況 (2019年夏)</li> <li>・ 佐賀県内経済情勢報告 (令和元年7月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内閣府</li> <li>・ 日本銀行福岡支店</li> <li>・ 財務省福岡財務支局</li> <li>・ 日本銀行福岡支店 佐賀事務所</li> <li>・ 財務省福岡財務支局 佐賀財務事務所</li> </ul>

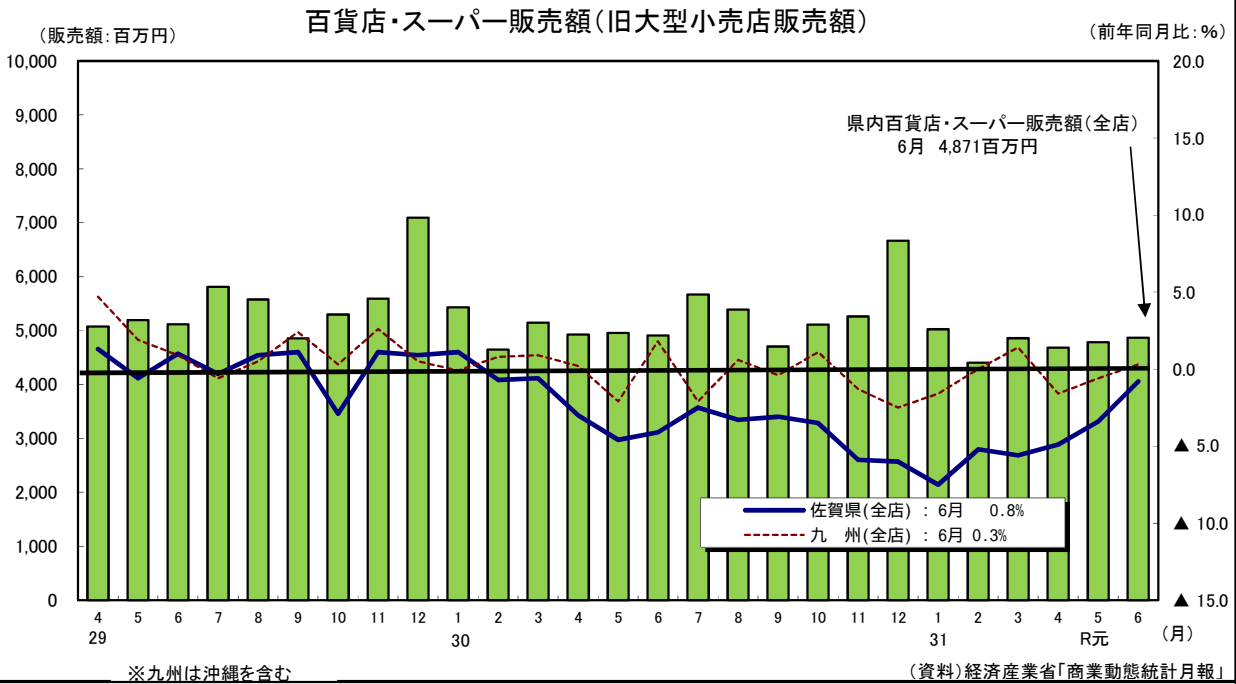
●個人消費①

**[百貨店・スーパー販売額(旧大型小売店販売額)]**

令和元年6月の本県の百貨店・スーパー販売額は、全店(新規店舗を含む調査対象全店舗)で前年同月比▲0.8%(減)となり、17か月連続前年同月比を下回った。(ただし、既存店ベースで2.2%増と回復の兆しがみえてきた。)

**[百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、専門量販店販売額]**

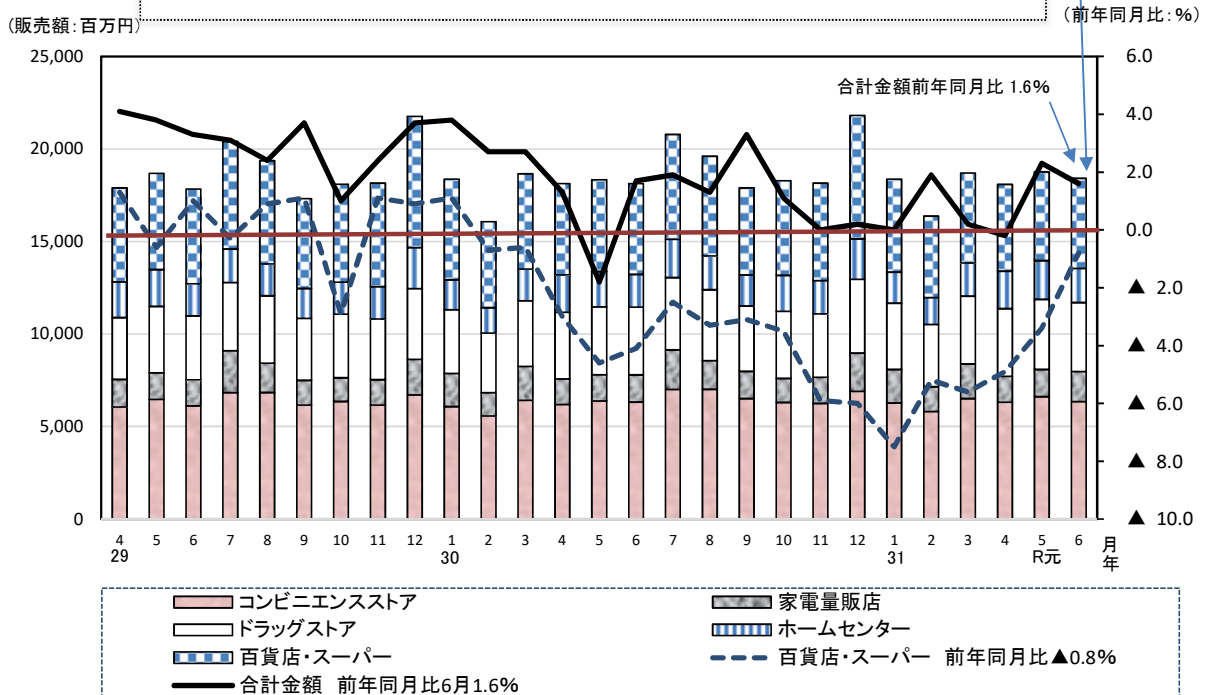
令和元年6月の本県の百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、専門量販店(家電量販店、ドラッグストア、ホームセンター)販売額は、前年同月比1.6%増となり、全体では2か月連続で上回った。



**百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、専門量販店販売額**

R元年6月  
合計=18,414百万円

前年同月比 コンビニエンスストア0.5% 家電量販店9.9% ドラッグストア2.8% ホームセンター4.0%



●個人消費②

[乗用車新規登録台数]

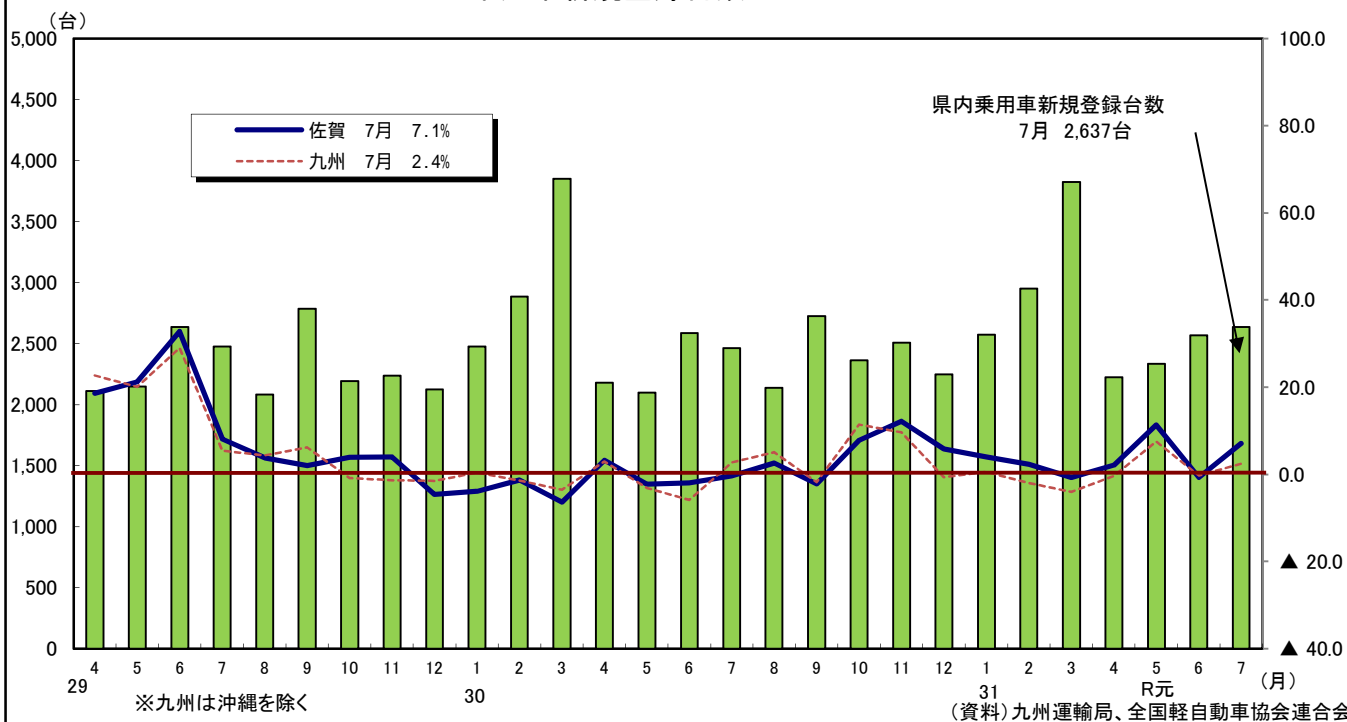
令和元年7月の本県の乗用車(軽自動車を含む)新規登録台数は、前年同月比7.1%増となり、乗用車全体では2か月振りに上回った。

[軽自動車新規登録台数]

令和元年7月の本県の軽自動車新規検査(販売)台数は、前年同月比2.0%増となり、3か月連続で上回った。

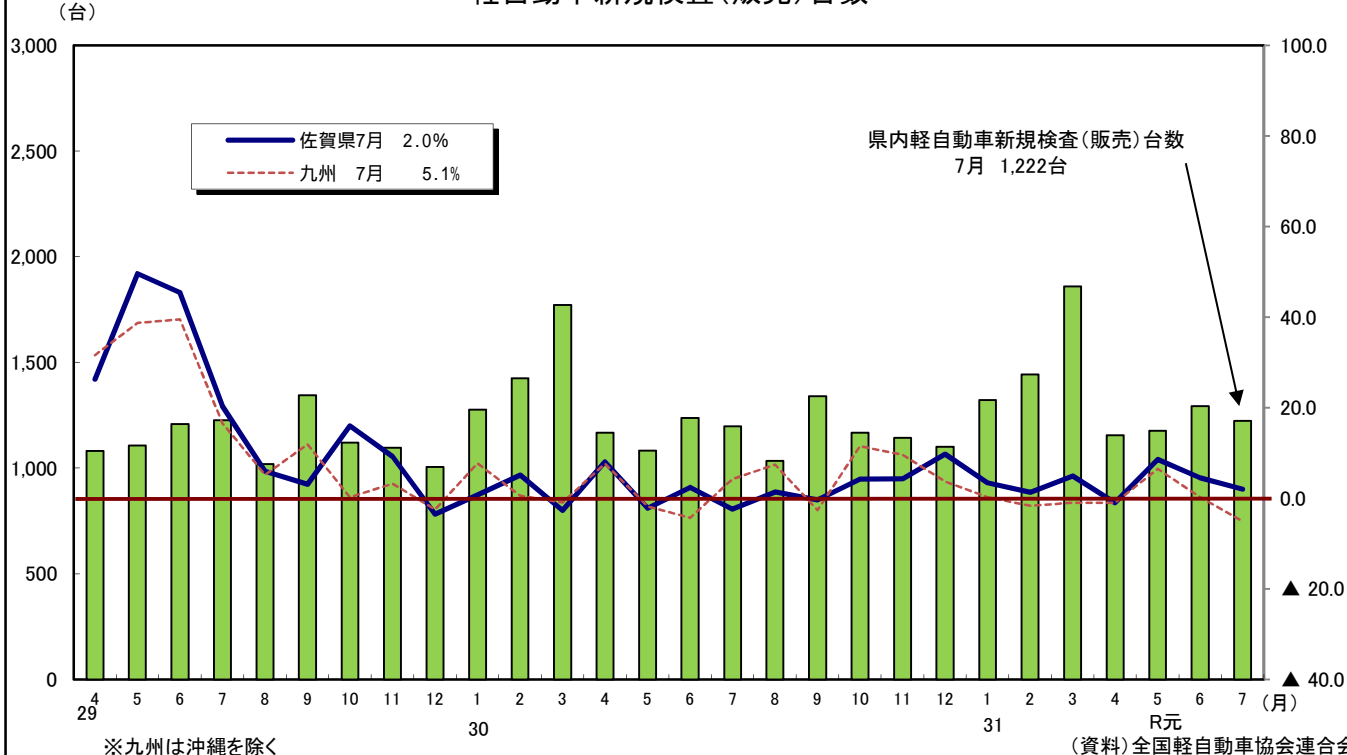
乗用車新規登録台数

(前年同月比:%)



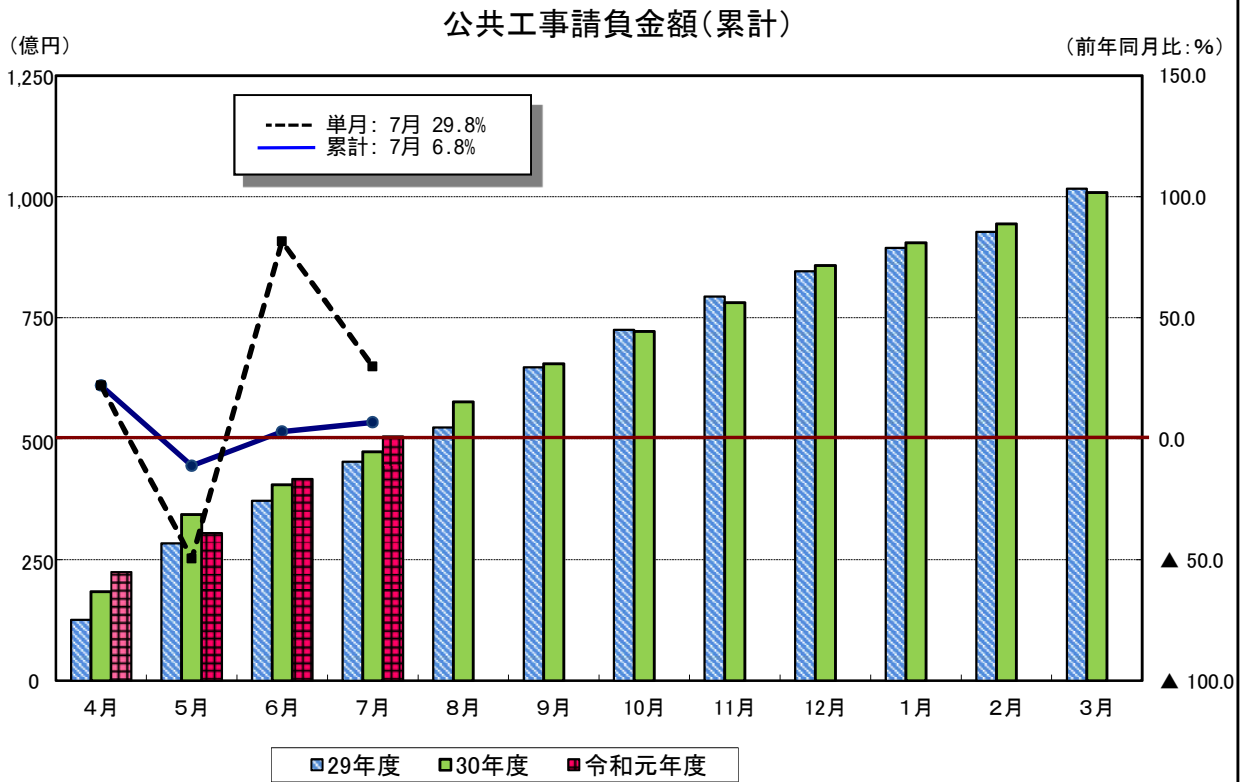
軽自動車新規検査(販売)台数

(前年同月比:%)



●公共工事

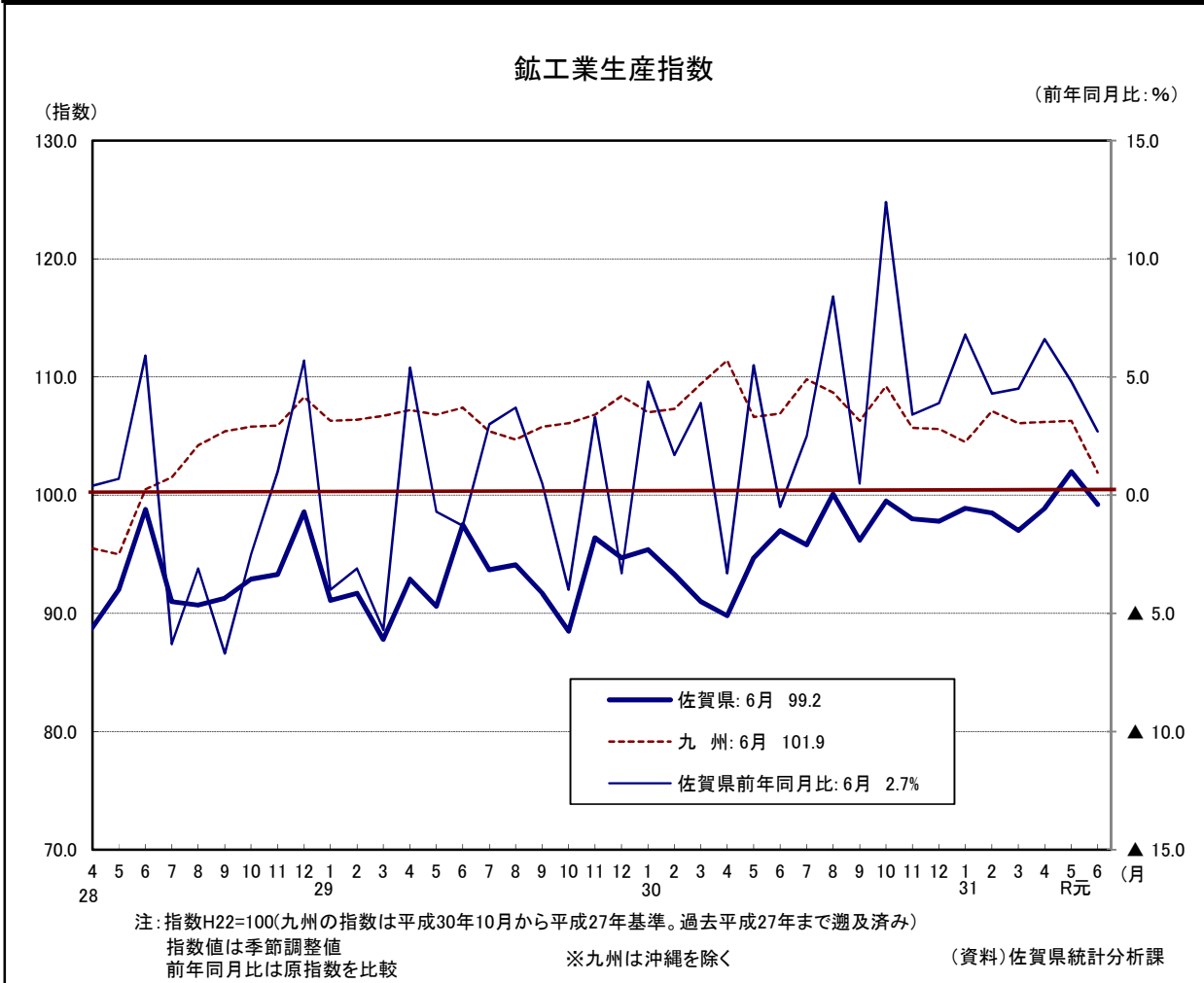
令和元年7月の本県の公共工事請負額は、前年同月比29.8%増の88億円となった。



(資料)西日本建設業保証株式会社

●生産活動

令和元年6月の本県の鉱工業生産指数は、99.2で前年同月比2.7%増となっている。



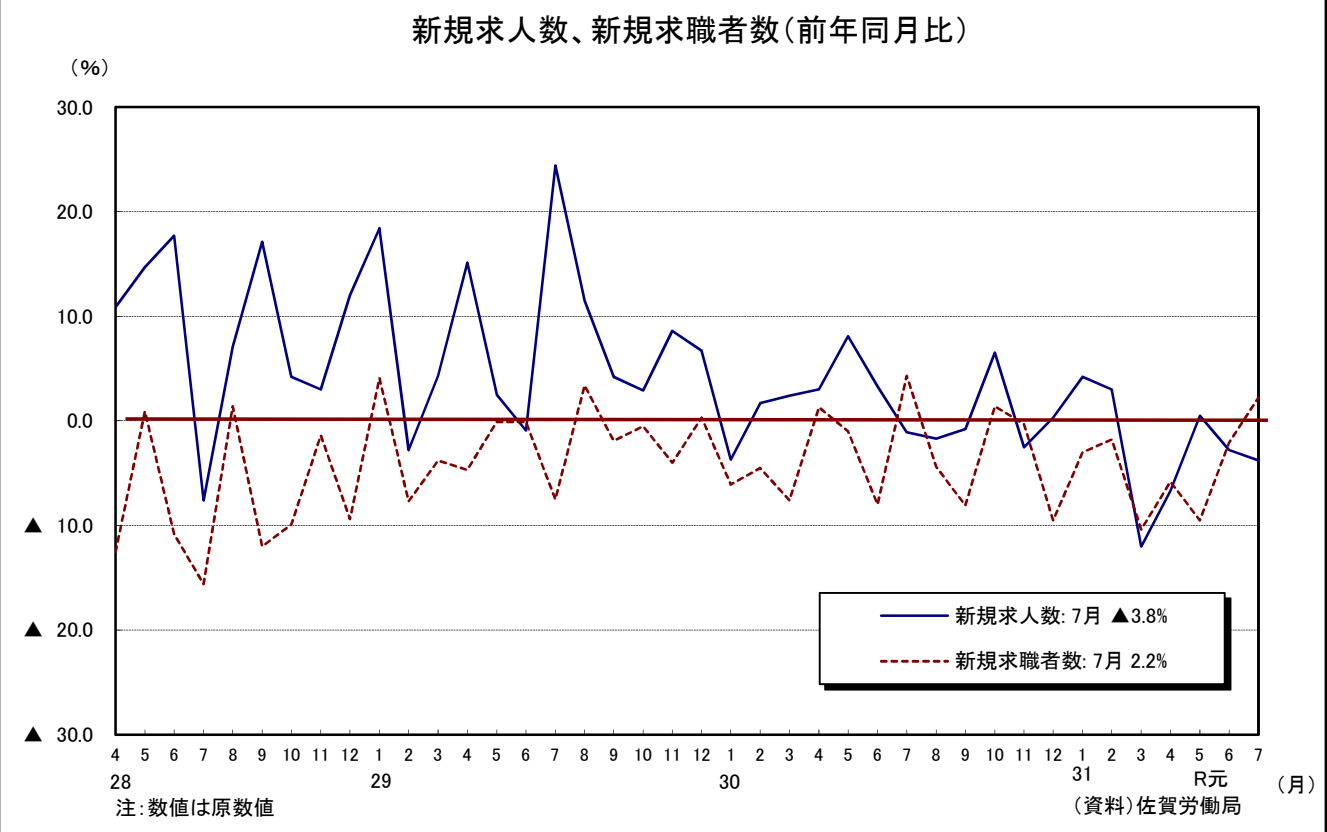
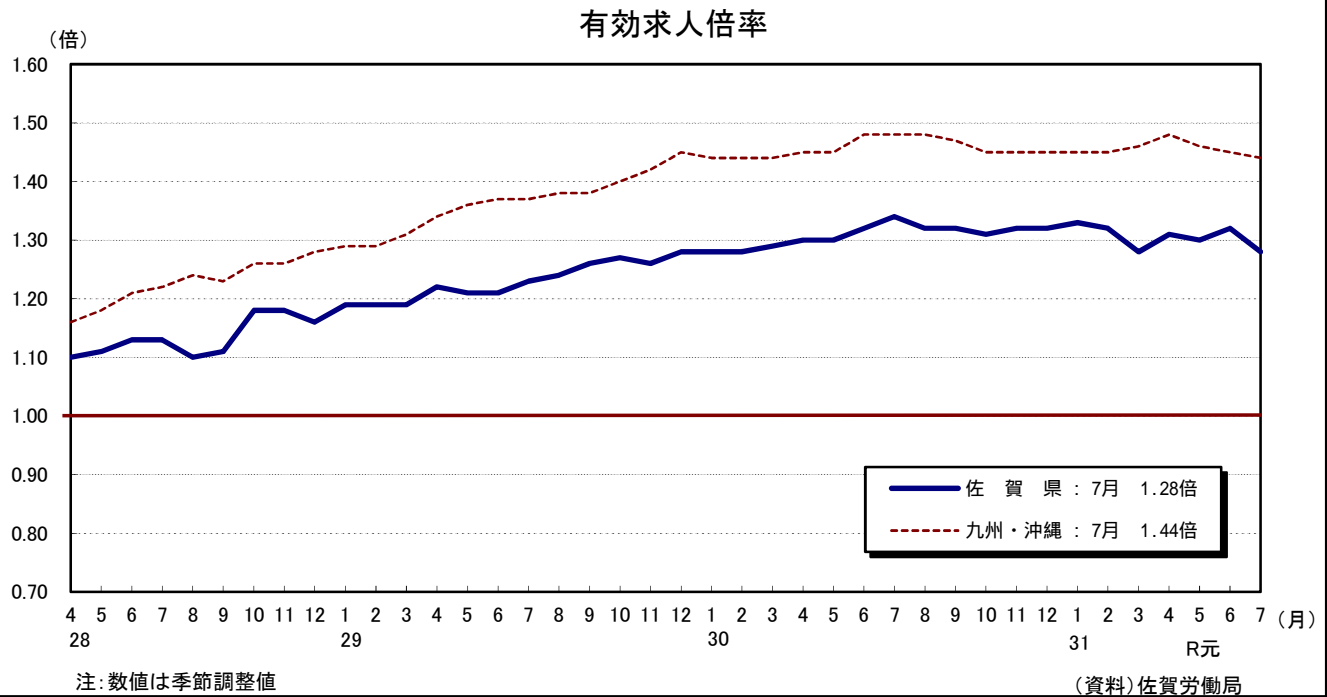
●雇用情勢

**[有効求人倍率]**

令和元年7月の本県の有効求人倍率(季節調整済)は、1.28倍となり、前月比▲0.04ポイント(減)。九州・沖縄は1.44倍で前月比▲0.01ポイント(減)。全国は1.59倍で前月比▲0.02ポイント(減)。

**[新規求人数、新規求職者数]**

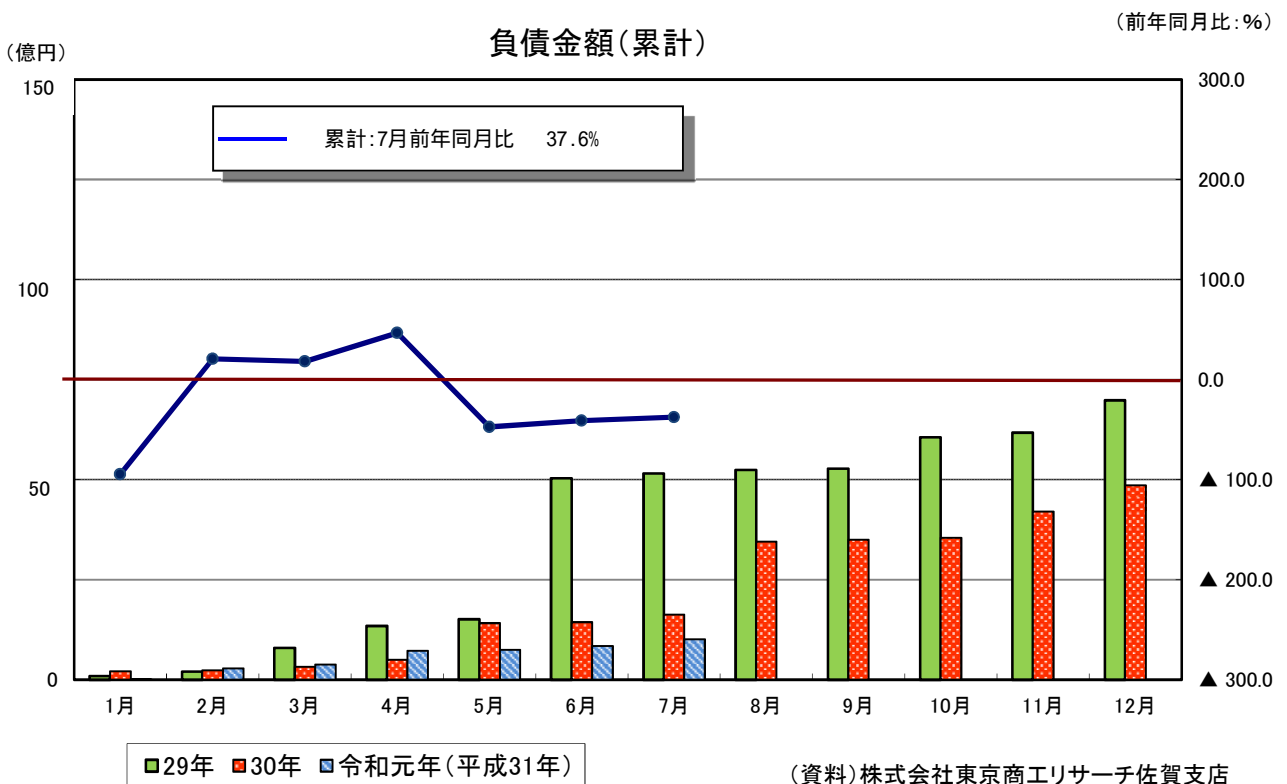
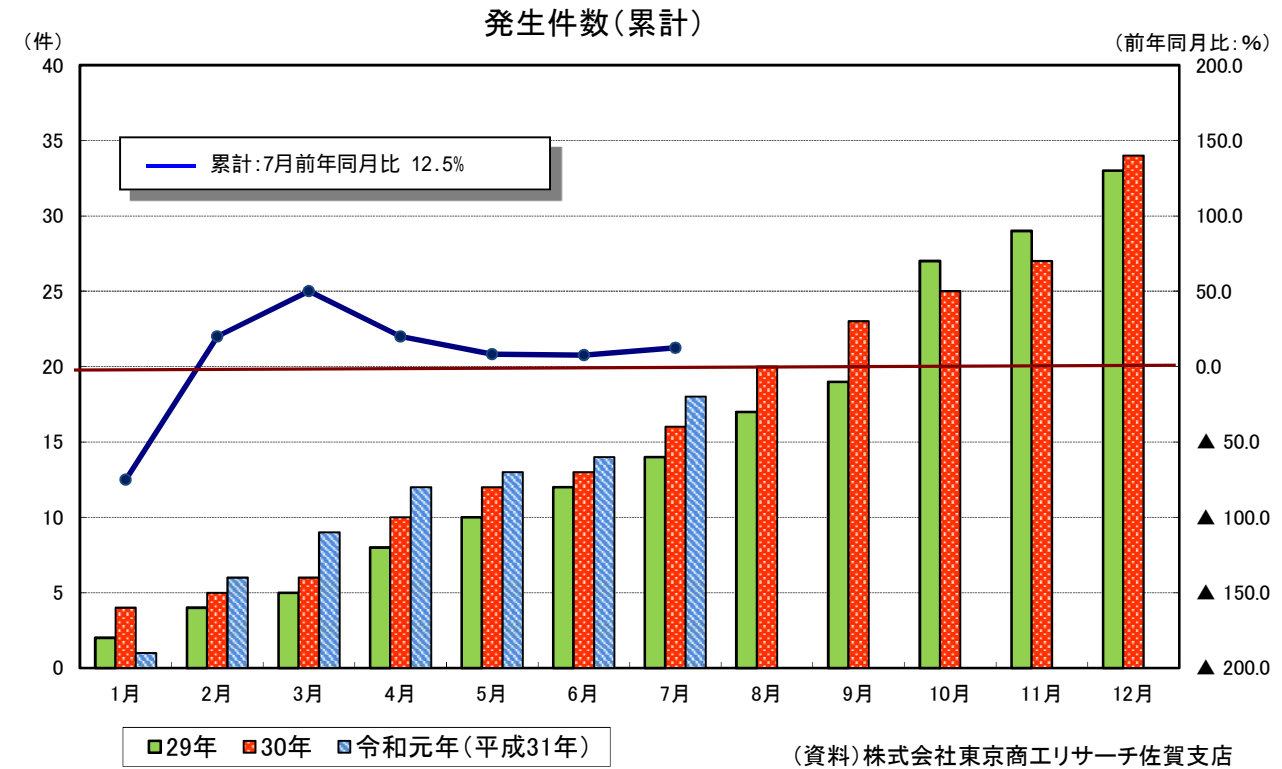
令和元年7月の本県の新規求人数は、前年同月比▲3.8%(減)で6,460人となり、新規求職者数は前年同月比で2.2%増で3,376人となった。



## ●企業倒産

令和元年7月の本県の企業倒産件数は4件、令和元年(平成31年)の累計で18件と前年同月比12.5%増となった。

また、令和元年7月の負債金額は168百万円、令和元年(平成31年)の累計で1,014百万円と前年同月比▲37.6%(減)となった。



## ●消費者物価指数

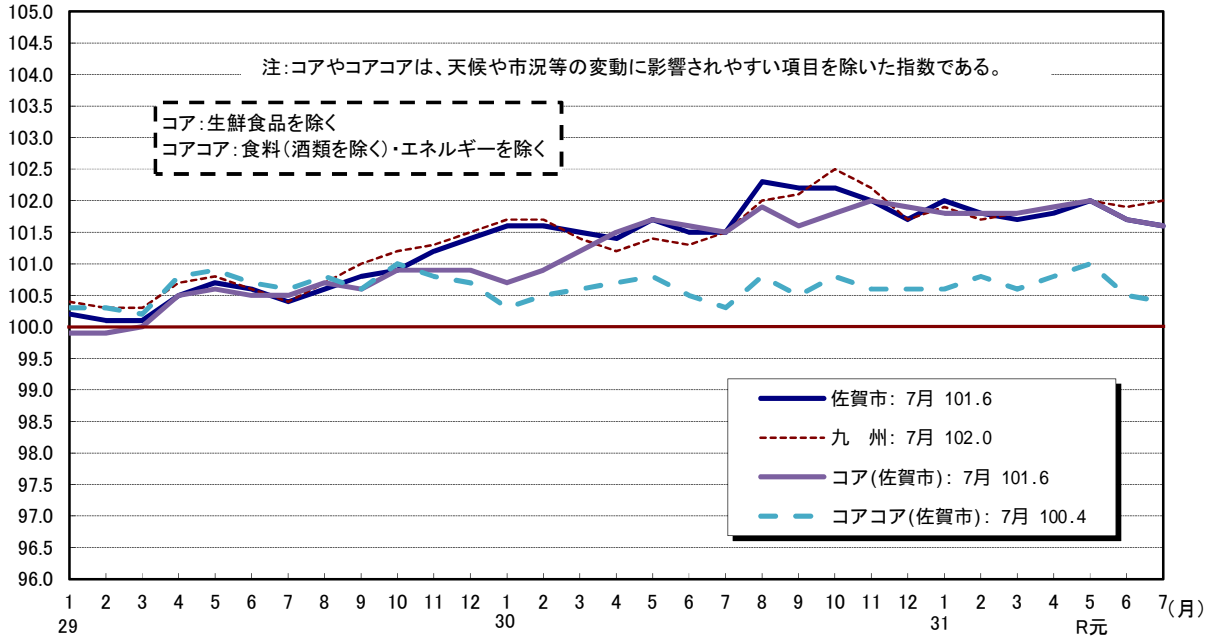
令和元年7月の消費者物価指数(佐賀市)は、総合指数が平成27年を100として101.6となっており、前年同月比は0.1%上昇した。前月比は0.1%減となった。

また、生鮮食品を除いたコア指数(佐賀市)は101.6、食料(酒類を除く)・エネルギーを除いたコアコア指数(佐賀市)は100.4

### 消費者物価指数(総合)

[28年7月からH27=100]

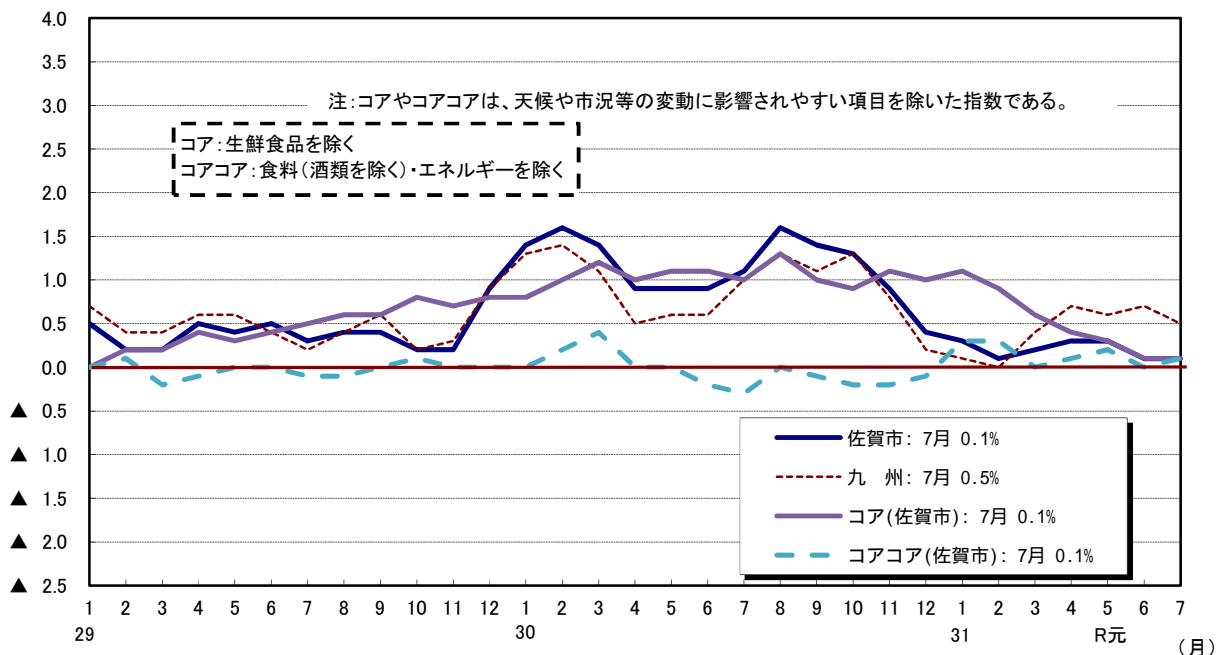
(指数)



(資料)佐賀県統計分析課

### 消費者物価指数(総合)前年同月比

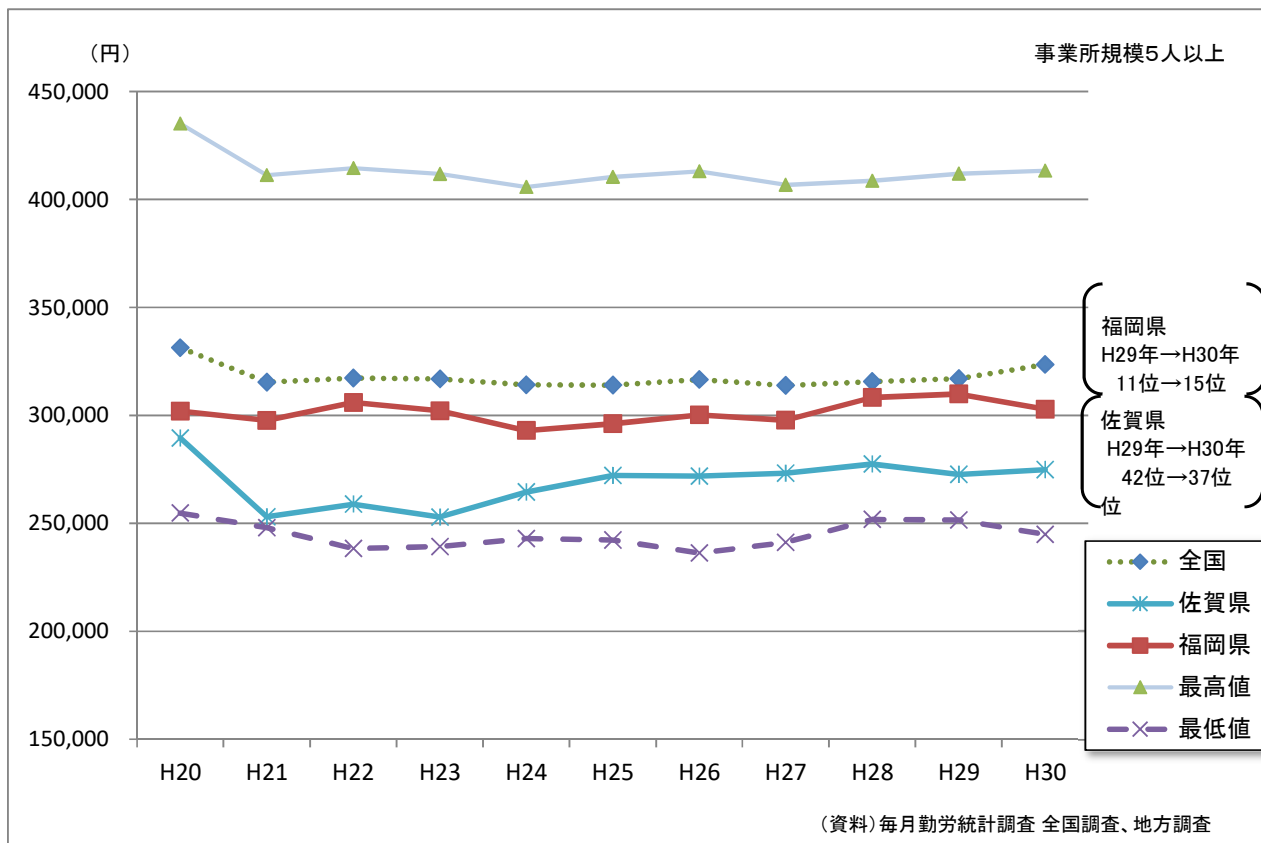
(前年同月比:%)



(資料)佐賀県統計分析課



## ●常用労働者1人平均月間給与額(現金給与総額)について



○上記グラフデータ

(円)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
全国	331,300	315,294	317,321	316,792	314,127	314,048	316,567	313,801	315,590	316,966	323,547
佐賀県	289,464	253,013	258,915	252,938	264,496	272,093	271,825	273,187	277,379	272,680	274,835
福岡県	302,048	297,643	305,971	302,061	292,947	296,062	300,209	297,707	308,207	309,894	302,818
最高値	435,111	411,211	414,539	411,804	405,792	410,458	412,977	406,806	408,611	411,953	413,275
最低値	254,724	248,021	238,346	239,283	242,857	242,194	236,220	241,212	251,762	251,458	244,775

### 参考

※常用労働者(パートタイム労働者を含む)とは、以下のいずれかに該当するもの

- ・期間を定めずに雇われている労働者
- ・1か月を超える期間を定めて雇われている
- ・日々又は1か月以内の期間を定めて雇われている労働者のうち、前2か月の各月にそれぞれ18日以上雇われたもの

現金支給総額とは、賃金、給与、手当、賞与、その他の名称の如何を問わず、労働の対償として使用者が通貨で支払うもので、所得税、社会保険料、組合費、購買代金等を差し引く前の金額(退職を事由に労働者に支払われる退職金は含まれない)(6か月分支払われる通勤手当等)やベースアップの差額追給などを除く

調査の対象となる企業は、日本産業分類大分類の農業・林業、漁業を除く18産業であり、常用者5人以上の190万の事業所のうち抽出した約33,000事業所( 国営、公営事業所は厚生大臣が指定する事業所を調査)なお、上記のうち佐賀県内の事業所については非公表

## ●各種経済概況報告

### 1 国内の景気状況

#### ■月例経済報告（令和元年8月30日公表）【内閣府】

	基調判断
R元.8	景気は、輸出を中心に弱さが続いているものの、緩やかに回復している【判断据え置き】
R元.7	景気は、輸出を中心に弱さが続いているものの、緩やかに回復している
R元.6	景気は、輸出や生産の弱さが続いているものの、緩やかに回復している
R元.5	景気は、輸出や生産の弱さが続いているものの、緩やかに回復している
H31.4	景気は、このところ輸出や生産の一部に弱さも見られるが、緩やかに回復している

#### ■九州・沖縄の金融経済概況（令和元年7月17日）【日本銀行福岡支店】

	基調判断
R元.7	九州・沖縄の景気は、緩やかに拡大している【判断据え置き】
R元.6	九州・沖縄の景気は、緩やかに拡大している
R元.5	九州・沖縄の景気は、緩やかに拡大している
H31.4	九州・沖縄の景気は、緩やかに拡大している
H31.3	九州・沖縄の景気は、緩やかに拡大している

#### ■管内経済情勢報告（令和元年7月30日公表）【財務省福岡財務支局】

	基調判断
R元.7	管内経済は、回復している【判断据え置き】
H31.4	管内経済は、回復している
H31.1	管内経済は、回復している
H30.10	管内経済は、回復している

※管内：福岡県・佐賀県・長崎県の3県

#### ■佐賀県の金融経済概況（令和元年7月31日公表）【日本銀行佐賀事務所】

	基調判断
R元夏	佐賀県の景気は、緩やかに回復している【判断据え置き】
H31春	佐賀県の景気は、緩やかに回復している
H31冬	佐賀県の景気は、緩やかに回復している
H30秋	佐賀県の景気は、緩やかに回復している

#### ■佐賀県内経済情勢報告（令和元年7月30日公表）【財務省福岡財務支局 佐賀財務事務所】

	基調判断
R元.7	県内経済は、回復しつつある【判断据え置き】
H31.4	県内経済は、回復しつつある
H31.1	県内経済は、回復しつつある
H30.10	県内経済は、緩やかに回復しつつある